

元気確認ウォーキング⑨湘南平お花見ハイキング

日時：2021年4月2日（金） 天候：晴 歩数：1万7000歩

集合：高来神社 10時

コース：高来神社→女坂→地獄沢→尾根道→ヤブラン平→浅間山（標高181.3m）→湘南平（昼食）→東小磯配水池→高田公園→大磯駅→大磯海岸→高来神社

参加者：河野（L） 吉野 高橋 小野里 新谷 野村 市村 阿部 8名

政府が新型コロナウイルスの第1回緊急事態宣言を発令したのが昨年4月7日、1年が経過しようとしているのに収束していません。それどころか、大阪、兵庫、宮城の3府県では「まん延防止等重点措置」が4月5日に発令されることが決まり、「第4波」が到来したとされています。そのような状況の中の4月2日、3密を避け細心の注意をして「元気確認ウォーキング⑨湘南平お花見ハイキング」を行いました。

湘南平は神奈川の景勝50選の地であり、平塚八景にも選定されています。湘南の海岸線と丹沢連峰から富士山や箱根伊豆の山々まで見渡せる眺望の名所です。春には多くの人々が桜を楽しむところでもあります。

桜をはじめ春の花を楽しみ、何よりも仲間との交流をして心がリフレッシュできました。今回の河野さん企画のコース、低山とはいえ「やや健」コースよりも少しきついコースと思われます。みなさん、元気に歩き回りました。86歳の小野里さん、82歳の吉野さんと高橋さん、合わせて250歳トリオ、60歳70歳代が脱帽する健在ぶりです。小野里さんは徒歩で集合しましたので1万7000歩+8000歩ほどで2万5000歩になると思います。

次回10回目は連休明けの5月10日、吉野さんがリーダーの「西部丘陵の里山歩きで元気をもらいましょう」で元気確認です。



高来神社 ストレッチ&コース説明 10時10分～安全祈願～女坂

自転車組6人（吉野、高橋、新谷、河野、市村、阿部）と徒歩組2人（小野里、野村）が定刻10時に高来神社に揃いました。参道脇に無造作に力石が3つ置かれていました。ストレッチをしてこの日のリーダー河野さんがコース説明、昼食は湘南平展望レストランの弁当、注文をとってレストランへテイクアウトを予約しました。私たちより少し早く、コロナ禍を配慮して平日の企画なのか20人ほどの団体がスタート。ハイキングの安全祈願をして、本堂裏から山道に入ります。左は男坂を經由して高麗山へ、今回は右手の女坂を上り地獄谷経由で湘南平をめざします。久々に参加の新谷さん、リーダーより前を歩き好調のようです。



女坂～道譲られ初体験～ヤマブキ～地獄沢～上り～10時55分尾根道

女坂を上って行くとすぐ分岐です、そのまま上って行くと高麗山山頂へ、今回は高麗山の北側をグルリと歩く地獄沢方面の右へ進みます。先行のグループが道を譲ってくれました。「いつも道を譲る方なのに」、こちらの方が健脚と思われたようです。確かに高橋さんの足取り軽いです。上りきったところで長い下りになりました。風が爽やかで快調の足取りで下ります。ヤマブキの黄色が鮮やか、上ってきた高さ分を丸々下って地獄沢入口へ到着しました。水分補給と衣類調整、少し汗をかいたので脱いだ衣類をリュックへ。ここからは少しきつい上りです、低山といえども本格登山気分の上ります。10時55分に尾根道へ出ました。



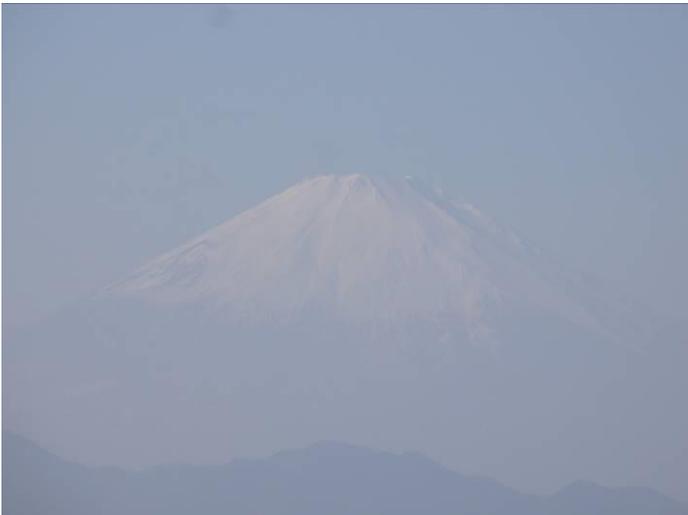
浅間山～11時30分湘南平 鶏唐揚げ弁当・まぐろカツ弁当で昼食

山頂に大きなエノキの木がありました。男性組はテーブル付きのベンチで水分補給、湘南平のテレビ塔が近くに見えます。右手にはかすかに富士山が見えました。一息入れて、急峻な道を下りて湘南平直下の最後の上りです。コースタイム案とおりの11時30分に湘南平到着です。早速、河野さんと阿部さんが注文しておいた弁当を受け取ってきました。山頂はお花見の人たちがかかり来ていましたが、広場中央は密ではありません。シートを敷いて昼食です。弁当は何種類かありますが、注文は鶏唐揚げ弁当4人とまぐろカツ弁当4人に分られました。ひと汗かいて風そよぐ広場での美味しい昼食タイムとなりました。



花吹雪の桜～集合写真 白いハナニラの花を接写～高田公園方面へ下山

東側のテレビ塔下の桜は満開を過ぎて花吹雪が舞っています。北側は数年前より桜の木が少なくなり、植え替えられた若木が並んでいました。南側の斜面下にも桜が咲いていて、その先に湘南の海と遠くに江の島まで眺望できました。富士山は残念ながらかすんで見えませんでした、写真は1月に撮影した富士山です。ソメイヨシノの桜の木に挟まれた「湘南平」と記された石碑の前で大山を背景に集合写真を撮りました。写真を撮った足元で、白いハナニラの花を見つけたので接写しました。12時20分、下山開始です。山頂広場下の花を楽しみながら下りて浅間山方面へ戻ります。分岐で高田公園方面へ下りました。



下って上って東小磯配水池～13時6分高田公園 満開のソメイヨシノ

下山道にスマイレの花が咲いていました。大分下って分岐が出てきました。左は9月14日に歩いた楊谷寺谷戸横穴群方面、右の高田公園方面に進みます。木の根が張り出しているのので足元に注意して上ります、上りきったところに東小磯配水池の大きなタンクがありました。ここで水分補給と衣類調整。ここからは下り、木立の中を進んでいくと、庭にバーベキューセットがあるおしゃれな雰囲気の家が出てきました。13時6分に高田公園へ到着。入口のところにシャクナゲの花、奥に満開のソメイヨシノが迎えてくれました。相模湾が一望できるベンチに座り、「桜満開ね」「景色の良いところね」などと話が弾みます。



高田公園～フジ・シャクナゲなど花観賞下り道～13時30分大磯駅

10分ほど景色とおしゃべりを楽しんでスタートです。ここから下は高台の相模湾が一望できる住宅地帯、大きな家が多く庭先や垣根に色とりどりの花々、「もうフジの花が咲いている」「綺麗なシャクナゲ」「赤と黄色のコントラストが映えるね」などと花観賞のアスファルト舗装下り道。「急坂で、買い物に出かけるのは大変ね」「まとめ買いとか、今はスーパーなどでも配達してくれるから」とよもやま話。この坂道、自転車は電動でなければ上れないと思いました。JR東海道線ガード下を通り13時30分、三角屋根の趣ある大磯駅到着。駅前の地元産野菜が店頭並んでいる「地場屋ほっこり」でお買い物タイムをとりました。



大磯駅～大磯海岸～14時50分高来神社 1万7000歩ハイキング

大磯駅前には、コンビニエンスストアが1店舗とあとは数軒のお店のみ。エリザベスサンダースホームや景観重要建造物に指定されている旧木下家別邸などがあり別荘地帯だった名残りが感じられます。国道1号線の交差点を渡り西湘バイパスの下を通り大磯海岸へ出ました。遊歩道から防風林の中の道を歩き金目川下流（花水川）の箱根大学駅伝襷引き継ぎ場所の広場でクールダウン。関東ふれあいの道にもなっている土手沿いを歩き14時50分、高来神社に戻りました。1万7000歩の湘南平お花見ハイキングでした。

(いちむら記)

